

# 家庭

## 絵本で 親子の心がふれあい 親子の絆が深まる

山東子育て学習センターでは、毎月1回、NPO法人「絵本で子育て」センター吉本千代子さんの絵本講座が開かれています。読みかかせの大切さ、絵本のすばらしさについての話や絵本の紹介をされている吉本さんに「家庭での読書（特に読み聞かせ）の大切さ」についてお話を伺いました。



山東子育て学習センターで行われている、吉本さんによる絵本講座

**昔** は、親から子どもへの優しい語りかけが絶えずなされていきました。現在、そのような声が少なくなり、テレビやビデオの音声はその代わりを果たそうとしています。確かにテレビやビデオを見せておけば、子どもは喜び静かにしているかもしれませんが、しかし、そのような機械的音声は決して子どもの言葉に反応したり心をはぐくんではくれません。赤ちゃんは、優しい子守歌に安心して眠りにつきます。もちろん歌詞の意味をわかっている訳ではありませんが、自分にとって、



親子で読書。楽しい時間

もっとも身近な人が優しくリズムカルに声をかけてくれることで安心して眠りの世界に入っているのです。そういう豊かな言葉かけによつて子どもの心は育っていくのです。

**絵** 本の読み聞かせは、親子が楽しく、自然に心の奥底からふれあう時間を作ってくれるものです。そして、そういう時間の積み重ねが子どもの心を豊かに育て、親子の絆を深めてくれるのです。親子の絆がしっかりと結ばれていけば、その心を見失ってしまふことはありません。成長をしつかり見守り、つまずきかけた時には、すぐに手をさしのべてあげることが出来ます。親と子が身を寄



絵本に興味津々

ひざの上でお気に入りの本を讀んでもらう。親子の心がふれあう瞬間

せ合い、声を掛け合い、感動をともにしながら楽しい時間を過ごします。是非、赤ちゃんの時から優しい声で絵本を讀んであげてください。子どもが幼い頃から家庭での読み聞かせは、子どもに読書習慣を身につけさせる上でも重要な位置を占めているのです。